

2015年11月22日 主日礼拝 <収穫感謝祭>

司 会 ①秋葉兄 ②藤樫兄 ③新田兄

奏 楽

祈 禱 ①森屋師 ②衛藤兄

賛 美 聖歌322番「まげや種を」
(主の御名を全地の上で)(主がここにおられます)

ヤバツの祈り

聖 書 使徒行伝3章26節 (P185)

音 楽 アサリオン

メッセージ 「祝福される人生」 滝元明先生(V)

賛 美 「カルバリ山の十字架」 (聖歌399番)(献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

大川従道牧師

「神は、まずそのしもべを立てて、あなたがたにお遣わしになりました。それは、この方があなたがたを祝福して、ひとりひとりとその邪悪な生活から立ち返らせてくださるためなのです。」(使徒三の二十六・新改訳)

【大和ニュース】

☆日本武道館に出席するもしない人も、共に主をCelebrate(祝う)しましょう！

▽本日の礼拝説教に襟を正して傾聴しましょう。(滝元師は日本一の説教者です)

▽本日は「収穫感謝礼拝」でもあります。主に感謝！

▽本日「洗礼準備会」(9:00)は2階のレインボールーム。

* 東京カルバリーも、大和も、日本武道館に合流です。(開場14:30)

大型バスの集合は、12:30(泉チャペル会堂)。シャローム館でのランチはありません。

大和駅への神奈中バスは、12:30と12:50のみ。座間送迎は12:30発。

- ・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。説教は坪井永城副牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は丸藤剛介伝道師。
- * 大和市恒例のクリーンキャンペーンは、土曜朝11時から。よろしく。
- * ご結婚おめでとうございます。濱本拓実様と山本美織様。泉チャペル土曜14:30。

石の枕

金曜の夜から始められた「セレブレーション・オブ・ラブ」は文字通り盛大な愛の祝宴である。主講師のフランクリン・グラハム先生は、超有名人のお父さんに反抗してマヤクに染まったりして大変な時代があった。しかし、主のあわれみにより救いの恵みにあずかり、22歳の時、その生涯を神に明け渡して今日まで、400万人以上の人々に福音を宣べ伝えて来られた主の器である。

お父さんのビリー・グラハム先生は、今月96歳になられた。大川牧師の中学生時代からの憧れの説教者である。今から50年も前のこと、「宣教で一番大切なことは何ですか？」と質問されて、「第一に祈り、第二に祈り、第三に祈り」と答えられた。このことは今日まで伝えられ続けてきた歴史的な言葉である。本日ご出席の方々は勿論のこと、ご出席できない方々も、是非心に留めて祈りをもって応援してください。

本日の大和の礼拝メッセンジャーは、滝元明先生。8月1日に85年間の地上での生涯を終え、天に凱旋された。ビデオを用いることを軽くみないでください。大川牧師のビデオメッセージを通して救いの恵みにあずかったり、病気のいやしを体験した人は多くおられる。まさに主の働きを今日もみせていただきたい。この機会をのがしたら、滝元先生のメッセージを公的に流すことはないでしょう。主に期待して、傾聴いたしましょう。

私たちはこの先生のおかげで、甲子園球場や武道館で、説教や聖歌隊のご奉仕をする特権にあずかった。佐佐木ジョシュア先生も、甲子園で聖霊による大覚醒をお受けになった。祈り、祈られた聖会では必ず不思議が起こる。日本にも、フランスにもそれが必要である。どこの国も神の御業を待っている。

先週お語りした説教の一部を文章化してほしいとのリクエストがあった。

『人生征服』（キム・ソンゴン著）より。「朝鮮王朝末期に、韓国にやって来た宣教師たちが、クリスチャンの禁止事項として六項目を挙げている。お酒、タバコ、ヤンバン制度、賭博、芸者（妓生）、怠け。これらが聖徒の印として社会的評価を受け、リバイバルにつながった。」

ガラテヤ5の21。エペソ5の18。テトス1の7 *主の助けと祝福を祈ります！

宿題（祝大） 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース:ヤコブ4章～Iペテロ5章 Bコース:イゼキエル27章～40章